

ファーストトラックに関するドラフト メソッド

コメントを受け付けるために公開

コメントの提出期限 : 4 月 25 日

注意事項 : これは、議論するための最初のドラフトであり、コメントを受け付けるために公開されます。このドキュメントは IDNC Working Group によって承認されたものではないため、IDNC Working Group は引き続きコメントを提供します。

翻訳に関する注意事項

このドキュメントのオリジナル バージョンは、英語で記述されており、<>で参照できます。オリジナルの内容について合意を得るプロセスは、英語で行われました。このドキュメントの翻訳バージョンとオリジナル バージョンとの間で解釈の相違が生じている場合、または相違が生じていると認められる場合、オリジナルが優先します。

1. 概要

このファーストトラックの目的は、差し迫ったニーズを満たすため、限定数の確定した IDN ccTLD を導入することにあります。IDNC WG の目標は、IDN ccTLD 文字列の選択に関するメカニズムと IDN ccTLD マネージャの指名に関するメカニズムを含んだ、ファーストトラック モデルを推奨することです。

このモデルでは、安定性とセキュリティに関する包括的な要件、IDNA 規約と IDN ガイドライン、IDN の実装に関する技術コミュニティのコメント、現在の ccTLD の委任方法を考慮する必要があります。

IDNC WG は、カバーする必要のあるトピックについて議論するため、コメントを受け付ける目的で初期レポートのドラフトを公開しました。

提案されているメカニズムがカバーする必要のある領域については、初期レポートのドラフトで提起された質問により十分に議論されたという同意が得られていると考えられます。初期レポートのドラフトで提起された質問について、想定される回答をいくつか示したコメントも寄せられています。

初期レポートのドラフトに対する現実的なコメントを理解することにより、我々は、次の項目について、おおよその同意が得られたと考えています。

A: 継続的なプロセス

ファーストトラックに関するドラフト メソッド
コメントを受け付けるために公開 (コメント提出期限 : 2008 年 4 月 25 日)

ファーストトラックは、IDN ccTLD の全般的なポリシーが ICANN 理事会によって採択されるまで継続されるプロセスです。したがって、IDN ccTLD マネージャは、準備ができた時点でファーストトラックに参加できます。オポチュニティ ウィンドウの終了日は固定されていません。

B: 全般的なポリシーを盛り込む必要はない

ファーストトラックに、最終的な IDN ccTLD ポリシーを盛り込む必要はありません。したがって、ファーストトラックは、シンプルかつ明確な、限定されたソリューションでなければなりません。

C: ファーストトラックの目的は、差し迫ったニーズに対応すること

ファーストトラックは、地域で差し迫ったニーズがある場合にのみ利用可能です。ファーストトラックに基づいて IDN ccTLD を導入する要件を満たすため、こうしたニーズが存在するのかが、その地域の IDN ccTLD マネージャおよび関係者の承認によって証明されます。その地域は、IDN ccTLD を使用する準備を整えて、その準備が完了していることを示す必要があります。

D: ファーストトラックでは、非ラテン文字のみ利用可能

IDN に対する差し迫ったニーズを満たし、ccPDP の結果を盛り込むのを回避するためにファーストトラックを利用する場合、非ラテン文字を使用する必要があります。

E: 提案される文字列と委任リクエストに関する議論が地域内で存在しないこと

2 つのメカニズムは、IDN ccTLD に関する明確な文字列の委任および明確な IDN ccTLD マネージャの指名のみを考慮する必要があります。

F: ファーストトラックは事実上、実験的な試み

IDN ccTLD の導入は事実上、実験的な試みであり、メカニズムおよびファーストトラック プロセスの構築にあたっては、このことを考慮する必要があります。

G: ファーストトラックにおける数の決定基準

IDN ccTLD 文字列を選択する基準および IDN ccTLD マネージャを指名する基準に基づき、有効な IDN ccTLD の数を決定する必要があります。この数が、恣意的に設定されることはありません。

第 2 項では、前述の項目およびガイドライン原則を満たすと考えられるモデルが提案されます。このモデルは、4 つの段階で構成されるアプローチをベースとしており、関係者の活動、役割、責任を割り当て、それに従います。このモデルは、その地域の関係者が、ファーストトラック プロセスに基づく IDN ccTLD の委任が実現可能かどうかを自分たちで評価して決定できるよう、そして、委任リクエストに関する準備を実行できるよう考案されました。第 3 項には、定義に関する注意事項が記載されており、第 4 項には、提案されているテスト ステージに関する注意事項が記載されています。

2. 提案されるファーストトラック モデル

ステージ 1: 地域におけるファーストトラックの準備

本プロセスのこの部分は、関与するローカル担当者によって地域内で実行されます。

1. 言語、および言語の文字を特定します。

- 基準 : 「公式」言語である必要がある (第 3 項参照)

ファーストトラックに関するドラフト メソッド
コメントを受け付けるために公開 (コメント提出期限 : 2008 年 4 月 25 日)

- 基準 : ファーストトラックでは、非ラテン文字のみ利用可能
2. language table を準備します。
 - 既に他の地域で同じ言語/文字を使用する準備をしている可能性がある
 - ファーストトラックにより、IDN ガイドラインに準拠する形での協力が促される
 3. 文字列を特定します。
 - 技術的な要件と意味のある文字列の要件を満たす必要がある
 4. 対象となる IDN ccTLD レジストリを選択します。
 5. 提案される文字列および IDN ccTLD レジストリの地域内の担当者から、証拠に基づく承認を得ます。
 - 政府、ローカル インターネット コミュニティ、既存の ccTLD マネージャ

ステージ 2: 評価

1. language table を IANA リポジトリに配置します。
2. 文字列を「技術委員会」および「言語委員会」にチェック/評価してもらいます (第 3 項参照)。

ステージ 3: レポート作成

1. IDN の管理に関する経験を文書化します (2 番目およびそれより高いレベルでの、提案される language table の使用、IDN ガイドラインの実装と IDNA 規約への準拠などを含む)。
2. 委任ドキュメントに関する IANA リクエストを完了します。

ステージ 4: IDN ccTLD の指定

委任のリクエスト

- 現在の IANA の取り決めへの準拠

3. 定義

公式言語 :

ファーストトラックの目的に照らして考えれば、「公式」言語とは、地域内で法的地位を持つ言語、または管理言語として提供される言語のことです。

この定義は、2002 年国際連合(ニューヨーク)の United Nations Group of Experts on Geographic Names が定めた「Glossary of Terms for the Standardization of Geographical Names」に基づいています。

ファーストトラックの目的に照らして考えれば、次の条件に当てはまる場合、言語は公式言語であると実証することができます。

ファーストトラックに関するドラフト メソッド
コメントを受け付けるために公開 (コメント提出期限 : 2008 年 4 月 25 日)

- a. 言語が、United Nations Group of Experts on Geographical Names (UNGEGN)(<http://unstats.un.org/unsd/geoinfo/default.htm>) の地域名の標準化に関する Technical Reference Manual のパート 3 において ISO 639 言語として示されている場合
- b. ISO 3166-1 規格のコラム 9 または 10 に基づき、関連地域に関する管理言語として示されている場合
- c. 言語が、地域内の関連する公的機関における公式のやりとりで使用されており、管理の言語としての機能を提供することが立証されている

意味のある文字列 :

ファーストトラック プロセスの目的に照らして考えれば、次の条件に当てはまる場合、それは意味のある文字列であると判断できます。

- a) 選択された言語の地域名
- b) 選択された言語の地域であることを示す、地域名の一部分
- c) 選択された言語の地域であることを示す、地域名の頭文字

提案される文字列が、地域名の標準化に関する Technical Reference Manual、UNGEGN、パート 3 のコラム 3 または 4 など表記されている場合、ファーストトラックの目的に照らして考えれば、それは意味のある文字列だと見なされます。これ以外の場合、他の方法で立証する必要があります。

言語委員会 :

提案される文字列が、地域内で「公式な」言語であること、および定義に準拠した意味のあるものであることを検証するための小規模な委員会

技術委員会 :

IDNA ガイドラインに基づき、提案される文字列をチェックすることで、この文字列が技術的な問題を引き起こさないことを保証する小規模な委員会 (たとえば、ASCII 文字の文字列と同じように見えるキリル文字の文字列)

4. 経験に関するレポート作成ステージ

レポート作成の目的は、次のとおりです。

- a) 指名された IDN ccTLD マネージャが、IDN に関する経験を文書化すること
- b) 地域内の関係者が、利用可能な IDN の導入について準備し、報告すること、そして、IDN ccTLD に関して選択された言語、文字、文字列のサポートおよび承認を表明する機会を設けること
- c) IDNA 規約/ガイドラインへの準拠およびセキュリティ/安定性の確保を証明するために、language table、および想定される IDN ccTLD マネージャの機会に関するテストが存在すること

対象となるレポートは、少なくとも次の項目をカバーします。

**ファーストトラックに関するドラフト メソッド
コメントを受け付けるために公開 (コメント提出期限 : 2008 年 4 月 25 日)**

- (i) IDNA 規約/ガイドラインへの準拠およびどのようにしてテスト段階で準拠を証明できるか
- (ii) コミュニティの使用および可能性のある制限、さらには、想定される言語/文字表の使用に関連する問題
- (iii) TLD 登録で発生する可能性のある競合の説明、および想定される解決プロセス (存在する場合)(インスタンス sunrise の場合、解決方法について議論する)
- (iv) 使用に関する統計値
- (v) 差し迫ったニーズを示す、ローカル インターネット コミュニティ、公的機関、ccTLD マネージャのテストへの関与 (たとえば、ユーザーの統計値、公的なコンサルティング、情報セッションなどを提供)

5. スケジュール

初期/中間/最終レポートのスケジュール					
初期レポート					
	実行内容	実行者	コメント	開始日	終了日
1	初期レポートの最初のドラフト	議長/スタッフ	IDNC WG のコメントを含む		2008 年 1 月 16 日
2	最初のドラフトへのコメント	IDNC WG		2008 年 1 月 16 日	2008 年 1 月 28 日
3	レポートに対するコメントの整理	議長/スタッフ	手順 3 と 4 は並行して実行	2008 年 1 月 28 日	2008 年 2 月 1 日
4	初期レポートの修正ドラフト	議長/スタッフ	初期レポートの最初のドラフトに対して IDNC WG から寄せられたコメントを反映	2008 年 1 月 28 日	2008 年 2 月 1 日
5	初期レポートの公開および一般からのコメント募集	IDNC WG + コミュニティ	ニューデリーで開催された ICANN の会議における、ワークショップおよび支持者の議論を含む	2008 年 2 月 4 日	2008 年 2 月 26 日
6	コメントの整理と初期レポートの修正ドラフトの作成	議長/スタッフ	手順 6 と 7 は並行して実行	2008 年 2 月 27 日	2008 年 2 月 29 日
7	初期レポートの最終ドラフト	議長/スタッフ	初期レポートの修正ドラフトに対して IDNC WG とコミュニ	2008 年 2 月 27 日	2008 年 2 月 29 日

ファーストトラックに関するドラフトメソッド
コメントを受け付けるために公開 (コメント提出期限 : 2008 年 4 月 25 日)

			ティから寄せられたコメントを反映		
8	初期レポートの承認	IDNC WG	IDNC WG のメンバーの反対意見がある場合は、それを指摘	2008 年 2 月 29 日	2008 年 3 月 7 日
9	最終的な初期レポートの公開	IDNC WG の議長		2008 年 3 月 8 日	
中間レポート					
10	中間レポートの最初のドラフト	議長/スタッフ	手順 6 と 7 は並行して実行。初期レポートで定義されたメカニズムの範囲がベース		2008 年 2 月 29 日
11	中間レポートの最初のドラフトへのコメント	IDNC WG	IDNC WG からのコメントの募集期間	2008 年 2 月 29 日	2008 年 3 月 20 日
12	中間レポートの最初のドラフトに対するコメントの整理	議長/スタッフ	手順 12 と 13 は並行して実行	2008 年 3 月 21 日	2008 年 3 月 27 日
13	中間レポートの修正ドラフト	議長/スタッフ		2008 年 3 月 21 日	2008 年 3 月 27 日
14	中間レポートの公開および一般からのコメント募集	IDNC WG + コミュニティ	ドバイで開催される ICANN の特別会議を含む。この会議の内容を反映する必要がある。 現在のフェーズ	2008 年 3 月 28 日	2008 年 4 月 25 日
15	コメントの整理とドラフトの修正	議長/スタッフ	手順 15 と 16 は並行して実行	2008 年 4 月 28 日	2008 年 5 月 7 日
16	中間レポートの最終ドラフト	議長/スタッフ	初期レポートの修正ドラフトに対して IDNC WG とコミュニティから寄せられたコメントを反映	2008 年 4 月 28 日	2008 年 5 月 7 日
17	中間レポートの承認	IDNC WG	IDNC WG のメンバーの反対意見がある場合は、それを指摘	2008 年 5 月 7 日	2008 年 5 月 14 日
18	中間レポートの公開	IDNC WG の議長			2008 年 5 月 16 日
最終レポート (IDNC WG による推奨案)					

ファーストトラックに関するドラフトメソッド
コメントを受け付けるために公開(コメント提出期限: 2008年4月25日)

19	IDNC WG による 推奨案の ドラフト (最終レポート)	議長/スタ ッフ	最終的な中間レポー トの内容が最終レポ ートに反映される		2008年 5月14 日
20	最終レポートのド ラフトへのコメン ト	IDNC WG	IDNC WG コメント期 間	2008年5 月14日	2008年 5月28 日
21	最終レポートのド ラフトへのコメン トの整理	議長/スタ ッフ	手順 20 と 21 は並行 して実行	2008年5 月28日	2008年 6月4 日
22	最終レポートのド ラフトの再作成	議長/スタ ッフ	最終レポートのドラ フトに対して IDNC WG から寄せられた コメントを反映	2008年5 月28日	2008年 6月4 日
23	推奨案の承認	IDNC WG	IDNC WG のメンバー の反対意見がある場 合は、それを指摘	2008年6 月4日	2008年 6月11 日
24	レポートに関する IDNC WG の意見 の記録	議長/スタ ッフ	意見の記録		2008年 6月12 日
25	最終レポートの公 開	IDNC WG の議長	パリで開催される ICANN の会議で、議 長が最終レポートを 公開	2008年6 月13日	
26	最終レポートのサ ポート	ALAC、 ccNSO、 GAC、 GNSO (設立綱領 を参照)	関係者による最終レ ポートに関する議論 とサポートの表明。 GAC と ccNSO の議 長は、IDNC WG の議 長にサポートを通知 (設立綱領に基づく要 件)	2008年6 月22日	2008年 6月25 日
27	IDNC WG の推奨 案に関する関係者 の意見を盛り込む	議長/スタ ッフ	設立綱領に基づく要 件	2008年6 月25日	2008年 6月26 日
28	最終レポートの 理事会への提出	IDNC WG の議長	IDNC WG の議長が、理 事会への IDNC WG によ る推奨案の提出を発表 した後、提出を実行	2008年6 月26日	